

令和5年10月5日

◎**弘田議長** 委員の皆様には、お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。本日は、最初の委員会でありますので、私が招集させていただきました。

決算特別委員会は、公営企業会計に始まり、一般・特別会計まで、県政全般にわたって、幅広く、また長時間にわたって審査をしていただくこととなります。

御承知のとおり、本県の財政力指数は、都道府県の中でも最下位レベルであり、極めて厳しい状況にあります。

そうした中、それぞれの事業目的は十分達成されているか、無駄な経費の支出や法令等の違反はないかなど、様々な視点で審査を行う必要があります。それに加えまして、審査結果を、今後の行財政運営にどう反映させていくかといった検討など、当委員会には大変重い役割を任されております。皆様には御苦勞をおかけすると思いますが、何とぞよろしくお願いをいたします。

簡単ではございますが、私からの御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いをいたします。

(担当書記挨拶)

◎**書記** 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります久保委員に、その職務をお願いいたします。

◎**久保年長委員** それでは、年長である私が、暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしくお願いたします。

ただいまから委員会を開会いたします。

(12時32分開会)

◎**久保年長委員** 直ちに委員長の互選を行いますが、互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「選挙」と言う者あり)

◎**久保年長委員** 選挙にせよという御発言がありましたので、これより委員長の互選を投票によって行います。

お諮りいたします。投票の方法は、単記無記名であります。所定の投票用紙に被選挙人の氏名を記載のうえ、投票願います。その他の選挙手続は全て正副議長選挙の方法によりたいと存じますが、御異議はありませんか。

(異議なし)

◎**久保年長委員** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

立会人に、西内隆純君、橋本敏男君を御指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎久保年長委員 御異議なしと認めます。よって、立会人に西内隆純君、橋本敏男君を御指名いたします。御両人は御了承願います。

それでは、書記に投票用紙を配付させます。

(投票用紙配付)

◎久保年長委員 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(なし)

◎久保年長委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎久保年長委員 異常なしと認めます。

点呼に応じて順次投票を願います。

土森正一君。下村勝幸君。西内隆純君。三石文隆君。大石宗君。寺内憲資君。橋本敏男君。はた愛さん。中根佐知さん。最後に私。

投票漏れはありませんか。

(なし)

◎久保年長委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

西内隆純君、橋本敏男君、立会いをお願いいたします。

(開票)

◎久保年長委員 選挙の結果を御報告いたします。

総投票数10票。有効投票10票、無効投票0票です。

有効投票中、三石文隆君7票、中根佐知さん3票。

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。従いまして、三石文隆君が委員長に当選をされました。

ただいま、委員長に当選されました三石文隆君に本席から告知をいたします。

ここで、委員長の就任の御挨拶があります。

◎三石委員長 投票で選ばれました三石文隆です。一生懸命務めますので、どうぞ皆様方の御協力をよろしくお願いいたします。以上です。

◎久保年長委員 以上で、私の役目である委員長の互選が終わりました。

御協力をありがとうございました。

◎三石委員長 お諮りいたします。本日の委員会の以降の日程につきましては、御手元に

お配りしてある日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

それではこれより、副委員長の互選を行います。

互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名で」と言う者あり)

◎三石委員長 指名にせよという発言がありましたので、副委員長の互選の方法につきましては指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議ないものと認めます。よって、さよう決定いたしました。

それでは、副委員長に大石宗君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名をいたしました大石宗君を、副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました大石宗君が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました大石宗君に本席から告知いたします。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎大石副委員長 ただいま副委員長に御指名をいただきました、大石でございます。

決算は大変重要で、また長い期間御一緒させていただくわけでありませけれども、経験豊かな三石委員長を支えながら、円滑な議事進行に努めてまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

◎三石委員長 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎三石委員長 それでは、私のほうで決定することといたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎三石委員長 それでは、各委員は、名前の席にお移りください。

以上をもって本日の日程は終了いたしました。この際、お諮りいたします。

今後の委員会活動日程の件を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議あ

りませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。書記に資料の配付と説明をさせます。

(委員会活動日程案配付)

◎書記 決算特別委員会の活動日程案について、御説明いたします。

9月定例会において付託されました令和4年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月23日に行い、一般・特別会計については、10月25日から11月13日までの9日間にわたりまして、決算審査を行うこととしています。その審査を受けまして、11月29日に取りまとめの委員会を行うこととしています。取りまとめが1日で終わらなかった場合は、12月1日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎三石委員長 お諮りいたします。今後の委員会活動日程につきましては、お手元に配付してあります日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎三石委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、細部につきましては、正副委員長に一任をお願いいたします。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じて県外調査を行っておりますが、県内調査の日程が確保できないことから、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

◎大石副委員長 委員長案ありましたけど、私ずっと5年連続で決算特別委員会に入ってます、今のこの高知県議会の決算特別委員会というのは、平成15年からもう20年このスタイルでやってるんですけども、本当にこの決算特別委員会はすごく労力が要るといえるか。

ほかの県議会では、常任委員会に決算議案を付託させたりとか、あるいは予算に反映するために予算・決算常任委員会みたいな形にしたりとか、いろんな形があるかと思うんです。今のやり方で20年やってきていいのかどうかというのをずっと思ってたもので、できたら出張とかも検討してもらえたらなと思っておりましたけれども、一応意見だけ。

◎三石委員長 小休にします。

(小休)

◎ 意見が出ました。過去、議運では行ったことあるんですね。十数年前ですんで、議運ももうほとんどないでしょ。

- ◎ そうですね。
- ◎ 議運は昨年、デジタルの関係で行っております。
- ◎ そうか、デジタルでこの前行った。決算で行ったことは、今までどうやったかな。
- ◎ 決算は、平成15年に決算審査の形を変えておまして、その前の平成13年ごろに、病院事業会計とか決算審査の仕方とか、そのような形で行っている事例はございました。それ以降はございません。
- ◎ 前はどこ行ったんですか。
- ◎ 平成11年度の決算では新潟県、長野県、山梨県へ行っております。12年度は行われずに、13年度は、岡山県、島根県、鳥取県で、公営企業会計に関する状況を聞き取っております。
- ◎ 一応ちょっと調べたら、予算・決算常任委員会を設けているところが2つあります。三重県と長崎県が予算・決算にして、一体で、決算をしっかりとやって予算までやると。あとは、常任委員会に審査を一応付託して、そこで小委員会みたいななんをつくらして、出した回答を最後決算でやるとか、いろんな手法があるみたいなんですけども。
- ◎ 今、決めないかんかな。また集まって協議する機会ってあるんですかね。せっかくそういう意見も出とるからね。
- ◎ 機会がございますので、今お決めいただく必要はありません。
- ◎ 中でどっか時間を取ったりとか。
- ◎ 議論してもらったらいいですね。
- ◎ せっかくこういう意見が出とるから、ちょっと提案があるかも分かんないので。後日結論を出すということにかまんですか。
- ◎ はい。

◎三石委員長 正場に復します。

大石副委員長から、そういう御提案というか、お話がありましたので、今日この場で決定するのではなくて、後日協議をして決定をするということによろしいでしょうか。

(異議なし)

◎三石委員長 それでは、さよう決めます。

これをもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(12時51分閉会)